

新たな可能性を掘り起こせ/安食弘幸著より

牧師であり、モチベーションスピーカー、哲学博士の書いた「ビジネスの金言集」

子育てワンポイント 励ましのことば31

バックナンバーはHPからご覧頂けます

人生の舵は自分の手で握れ

1981年から2001年にかけて、ゼネラル・エレクトリック社の最高経営責任者を務めたジャック・ウェルチの経営方針は、シンプルだが非常にパワフルな彼の人生観に基づいていました。彼の信念のひとつに、「自分の人生は自分の手で握れ、さもないと他の誰かに握られてしまう」というのがあります。

彼は自分の人生をふり返って、次のようにかかっています。「私の両親が16年間待ち望んだ末の一人っ子だったので、私が生れた時には、親はふたりとも40歳近かった。父は鉄道の車掌で、良く働く大人しい人だった。朝五時に家を出て、戻るのは夜7時30分。母と私は、駅へ父を迎えに行ったものだ。列車が遅れることも多くて、その間、何時間も腰をかけて母とふたりでおしゃべりをした。私に、人生を教えてくれたのは母だ。母は私が自由な心と、自立の精神を持つことを望んだ。『自分の運命は、自分で開け』、母いつも私にそう言ったものだ。」

ウェルチのように大胆で決断力に富み、自分の将来を創造するパワーをもつ人がいる一方で、自分の不幸をすべて周囲の人々や、環境のせいにするタイプの人があります。つまり、自分の不利な境遇を変える力は自分にはないと諦めてしまっている人です。自分は無力だと思い込んでいる人は、本当に無力になってしまいます。

今回はビジネス書からの引用ですが、偉大な人物を育てた「母の子育て」に教えられます。「自由な心と自立の精神」。子どもとどんなお喋りをしているだろうと思いました。

牧師 倉知契



God is good all the time!
瀬戸カルバリーチャペル

「子育てワンポイント」バックナンバーは、HPからご覧頂けます。
主日礼拝と木曜祈禱会をYouTubeで配信中！

